

球磨工業高校

講師

「くまもとふるさと食の名人」

「第17回 郷土料理講習会」 山菜おこわ・つぼん汁・ねったんぼ

1月16日 建設工学科3年（26名）

1月17日 電気科3年（27名）

1月18日 機械科B組3年（39名）

1月19日 機械科A組3年（39名）

1月20日 建築科3年（39名）

約9割の生徒が、就職や進学で、人吉・球磨以外の地域へ行くため、故郷を離れても郷土の味を忘れないでほしいという思いから、3年生を対象に、毎年「郷土料理講習会」を開催しています。昨年、一昨年度はコロナ禍で開催できなかったため、3年ぶりの開催となりました。

<講習会を終えて>

食の名人の方々からは、「生徒達から元気をもらった。」「孫に会ったように楽しく料理ができた。」など嬉しい感想をいただいた。生徒たちは優しく暖かい声かけに、積極的に交流し、料理の調理法だけではなく、郷土の食材や料理を育んだ先人の知恵や文化に思いをはせながら、故郷の素晴らしさを再確認したようだ。これから全国に旅立つ生徒達が、故郷の暖かさを励みにし、体も心も健康で元気に活躍してほしいと願っている。



<生徒の感想>

- ・4月から地元を離れ、なかなか帰れなくなるが、寂しくなったら郷土料理を作り、ふるさとを思い出しながら仕事を頑張りたい！
- ・郷土の味を忘れずに、今後は、自分たちが次の世代へと受け継いでいきたい！
- ・普段は自分の好きな物ばかりを食べているが、今回、郷土料理を自分達で作って、人吉・球磨にはこんなに美味しい料理があるんだと驚いた。また、身体に良い食事だなと感じた！昔ながらの味を味わうことができてよかった。
- ・幼い頃に祖母が作ってくれた思い出などがよみがえり、とても懐かしかった。